



白内障手術風景

## 9月1日からお薬の受取方法が変わります。

9月1日から、お薬の受取りは、**病院外の保険調剤薬局**になります。  
ご理解とご協力をお願いいたします。

### INDEX

- **診療科からご挨拶**..... P2.3
  - ・眼科のご紹介
  - 光干渉断層計(OCT)を導入しました。
- **診着情報**..... P4.5
  - ・肝臓外来を開設しました。
  - ・薬剤部部長・新任医師のご紹介
- **院フォメーション**..... P6
  - ・お薬の受取方法が変わります。
  - ・地域医療連携室研修会を開催

ほか

### ■ 診療科目

総合内科・循環器内科・腎臓内科  
消化器内科・呼吸器内科・神経内科  
血液内科・内分泌代謝科・小児科  
外科・整形外科・リハビリテーション科  
脳神経外科・婦人科・皮膚科  
泌尿器科・耳鼻咽喉科・眼科  
放射線科・予防接種センター・健診センター

### ■ 専門外来<予約制>

禁煙外来、乳腺外来、インスリン導入外来  
スポーツ内科（他院からの紹介の方のみ）  
シルバークリニック、学童診察、乳児健診  
女性泌尿器科外来 肝臓内科 他  
※ご不明な点は、お問い合わせ下さい。

## 眼科のご紹介

### 光干渉断層計（OCT）を導入しました!!

眼科 高木 智穂



前列左から 恒川医師 高木医師 釧持医師 ほか眼科スタッフ

#### ①診療科概要

白内障・緑内障・糖尿病網膜症を中心とした、様々な眼科疾患の診察・治療をしております。

常勤医師3名、視能訓練士2名、看護師3名で外来診療を行っております。

検査は、視力・眼圧・細隙灯顕微鏡・眼底検査をはじめ、視野・光干渉断層計(OCT)・網膜電図・蛍光眼底造影検査なども必要に応じて行っております。

手術は、白内障・外眼部手術を中心におこなっております。硝子体手術は、一部疾患は名古屋大学眼科の指導のもと対応しております(すべての硝子体手術に対応しているわけではありませんのでご留意下さい)。

特殊な検査や治療を必要とする方は、名古屋大学医学部附属病院などと連携をとり対応しております。

#### ②光干渉断層計(OCT)を導入しました!

平成24年3月から、光干渉断層計(OCT)を導入いたしました。

OCT検査とは、近赤外線を利用して網膜の断面像を得ることのできる検査です。加齢黄斑変性や黄斑浮腫、黄斑円孔などの黄斑疾患の診断・経過観察や、緑内障における視神経線維の状態を調べるのに大変有効です。

従来の一般的な眼底検査では判別困難なわずかな異常も検出可能です。数分で検査が出来る上に、直



接眼に触れず、造影剤も使用しないので、患者さんにかかる負担はほとんどありません。

OCT検査が必要かどうかは、医師が診察して判断いたしますので、検査をご希望の方はまずは当院眼科を受診してください。また、近隣眼科の先生方で、OCT検査が必要な患者さんがいらっしゃいましたら、ご紹介いただければ速やかに対応させていただきます。

### ③手厚い点眼指導

当科では、看護師が点眼指導を行っております。

手術直後は全員の方に、外来患者さんでも点眼にご不安がある方・大量に点眼薬を使ってしまう方などに指導しております。

ご本人が点眼困難な場合は、御家族にも説明・指導を行います。

必要に応じて、点眼補助具のご案内もし、お一人お一人がより点眼がしやすくなるよう工夫しております。

### ④眼科疾患を幅広くカバー

#### 白内障

日常生活にご不便が出てきた場合は手術を行います。

原則として入院で手術を行っております。入院期間は3-5日です。

#### 緑内障

眼圧を下げる点眼薬を使って進行を遅らせるようにします。

必要に応じて、内服・点滴・手術治療も行います。

#### 糖尿病網膜症

網膜症の進行の程度により、蛍光眼底造影検査・網膜光凝固治療・硝子体手術を行っております。

#### 網膜疾患

糖尿病網膜症以外にも、様々な網膜疾患(黄斑上膜、網膜剥離、網膜中心静脈/動脈閉塞症、中心性しょう液性脈絡網膜症、加齢黄斑変性、網膜色素変性など)の診断・治療を行っております。特殊な検査や治療を必要とする方は、名古屋大学医学部附属病院などと連携をとって対応しております。

#### 眼瞼下垂

上方の視野が狭く感じられたり、日常生活に不自由を感じる場合は手術を行っております。

#### 斜視・弱視

眼の発達は低年齢であればあるほど良好なため、早期発見・早期治療が大切です。アイパッチ治療、眼鏡処方なども行っております。

手術適応の症例は、名古屋大学、こども医療センターなどと連携をとって対応しております。

### ⑤外来医師担当表

		月	火	水	木	金	土
午前	1 診	高木	高木		高木	高木	交代制
	2 診	釧持	釧持	釧持		釧持	交代制
	3 診		恒川	恒川	恒川	恒川	交代制
午後		手術	手術	手術	手術	検査	

※土曜日は第1のみ。

平成 24 年 5 月 1 日現在



## 肝臓外来を開設しました【予約制】

消化器内科 荒川 恭宏

2 012年1月から木曜午前に消化器内科に肝臓外来を開設いたしました。

担当させていただく荒川と申します。

2011年12月まで名鉄病院消化器内科で勤務しておりましたが、現在は名古屋大学医学部消化器内科肝臓研究室所属で、名鉄病院へは非常勤医師として週1回木曜の午前に出向させて頂いております。

肝疾患に対する治療は日々進歩しており、以前より難治といわれてきたC型慢性肝炎1型に対してプロテアーゼ阻害剤のテラプレビルが保険適応となり、従来のペグインターフェロン、リバビリンとの併用により初回投与例で73%、前治療再燃で88%、前治療無効例で34%と良好な治療効果を期待できるようになりました。当院でも3月からテラプレビルの入院導入を開始し、積極的に治療を行っております。またB型慢性肝炎に対しても、ガイドラインに従い、核酸アナログ(エンテカビル)やペグインターフェロン等の治療を積極的行っております。肝疾患は、自覚症状がなく進行することや発癌のリスクがあるため、定期的な検査が必要であり、当院ではダイナミックCT、EOB-MRI、造影US等の画像検査、採血を行い、早期診断に努めております。

肝疾患の治療内容や適応は、原因、年齢、肝予備能により異なってきます。肝機能異常を指摘された方、またウイルス性肝炎に対する治療に興味を持たれておられる方は受診していただくと幸いです。微力ではありますが、地域の皆様、先生方のお役に少しでも立てるようがんばらせていただきますので宜しくお願いいたします。



肝臓内科 (予約制) 診察日 木曜日(午前のみ)

## 薬剤部 部長のご紹介

## ■ 武藤 達也(薬剤部)

本年4月愛知医科大学病院より赴任しました武藤です。

名鉄病院の薬剤部は、いろいろな意味で変革を求められております。今後、スタッフ一丸となって患者さんの薬物治療を援助できる活動を積極的に取り組んでいきたいと考えています。どうかよろしく願い致します。



## 新任医師のご紹介

## ■ 後藤 斗志子(内分泌代謝科)

弘前大学H18年度卒の後藤と申します。初期研修から6年間、県立多治見病院で勤務しており、このたび初の転勤で名鉄病院にお世話になることになりました。不慣れなことが多くご迷惑をおかけしますが、どうかよろしく願いいたします。



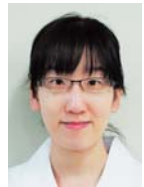
## ■ 後藤 悠助(整形外科)

4月から整形外科に赴任しました後藤悠助と申します。新たな環境に早く慣れ、より良い医療が提供できるよう頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。



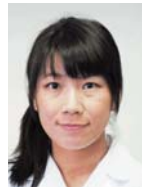
## ■ 恒川 明季(眼科)

名古屋大学H20年度卒の恒川と申します。公立陶生病院で初期研修後、名古屋大学、小牧市民病院で勤務しておりました。まだまだ未熟者で、皆様にご迷惑をおかけすることも多々あると思っておりますが、どうぞよろしく願い致します。



## ■ 渡邊 美佳(小児科)

初期研修から引き続き、名鉄病院で小児科医として働かせていただくことになりました。日々勉強の毎日ですが、精一杯頑張りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



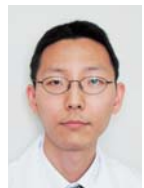
## ■ 平野 光彬(研修医)

4月から研修医として勤務させて頂くことになりました、平野光彬と申します。初めての事ばかりで至らない点が多いかとは思いますが、早く業務を覚えて一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



## ■ 玉越 悠也(研修医)

4月から名鉄病院で初期研修をさせて頂くことになりました玉越と申します。出身大学は名古屋大学です。皆様には何かとご迷惑をおかけすることが多いかとは思いますが、どうぞよろしくお願い致します。



## ■ 山崎 有希子(研修医)

4月から研修医として勤務させて頂くことになりました、山崎有希子です。至らない点が多いかとは思いますが、精一杯がんばりますので、どうぞよろしくお願い致します。



## ■ 荘司 寛綱(研修医)

このたび初期研修医としてお世話になることになりました。不慣れな点も多く、御迷惑をおかけすることが多々あるかとは思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

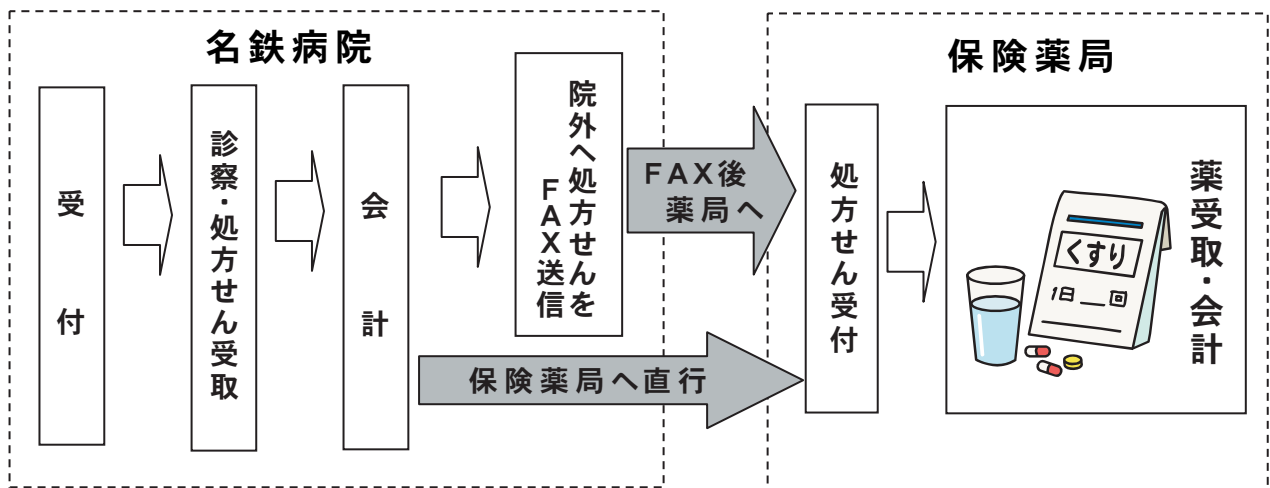


お薬の受取方法が変わります！

9月1日からお薬の受取は、院外の「保険調剤薬局」になります！

当院は平成24年9月1日から、薬を「院外処方」に切り替えることになりました。院外処方は「診断と治療は医師が行い、薬は院外の保険薬局で受け取る」という政府の医薬分業政策の流れに沿うものです。現在は病院内の薬局窓口で薬をお渡ししていますが、9月からは院外の保険調剤薬局へ当院発行の「処方せん」を提出していただき、そちらの薬局で薬を受け取っていただくことになります。

患者さまには、出来る限りご不便をおかけしないよう努めさせていただきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



地域医療連携室研修会を開催しました

3月31日(土)に連携医療機関の皆様をお招きして、地域医療連携室のご紹介をさせていただきました。

また、患者さまに対しよりよい接遇マナーを提供するための講習会も併せて開催いたしました。

当日は14施設48名の参加があり、有意義な研修会となりました。

多数のご参加ありがとうございました。



名古屋鉄道健康保険組合 名鉄病院

〒451-8511 名古屋市西区栄生2-26-11

TEL.052-551-6121(代)

TEL.052-586-5755 FAX.052-586-5756 (地域医療連携室)

URL : <http://www.meitetsu-hospital.jp/>

